

電子証明書の更新（Mac_Safari版）

本資料では、電子証明書の更新手順を説明します。

■ 2026年10月 1.1版

作業の流れ

電子証明書の更新の作業の流れについて説明します。

①事前確認

②電子証明書の更新

電子証明書の更新作業は、
更新対象の電子証明書がインストールされている端末で実施します。

①事前確認

電子証明書の更新前に以下を確認してください。

準備
1

更新対象の電子証明書がインストールされている端末を特定する
→2ページへ

②電子証明書の更新

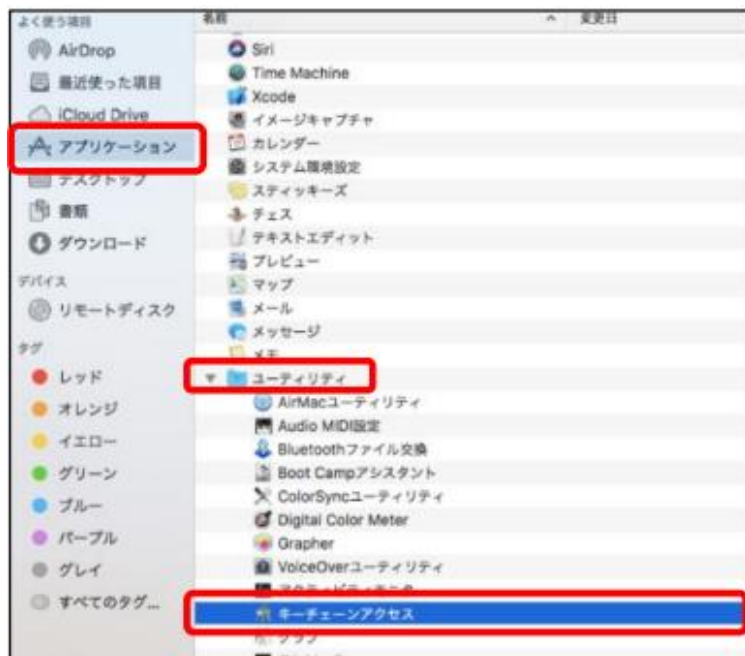
電子証明書更新申請サイトへアクセスします
→3ページ以降の手順で更新します

更新が必要な端末（電子証明書）の確認方法

準備 1 更新対象の電子証明書がインストールされている端末を特定する

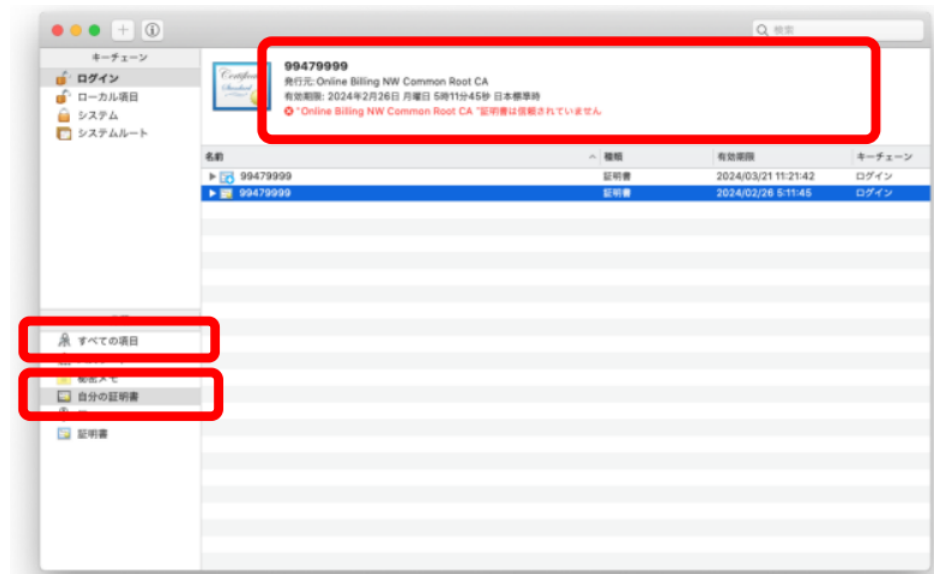
オンライン請求で利用しているパソコンにインストールされている電子証明書の有効期限を確認します。

1 Finder を起動して、「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「キーチェーンアクセス」を開きます。



2 「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、発行元が「Online Billing NW Common Root CA」と表記されている証明書を確認します。

有効期限が90日未満になっているものが更新対象の電子証明書です。



更新対象の電子証明書がインストールされている端末が特定できました。
→次のページへ進みます。

電子証明書の更新

本資料では、電子証明書の更新手順を説明します。

電子証明書の更新

手順
1

電子証明書更新申請サイトへアクセスする

手順
2

電子証明書を更新する

手順
3

更新した電子証明書をダウンロードする

手順
4

電子証明書をインポートする

手順
5

Java実行環境に電子証明書をインポートする

手順
6

外部記録媒体に電子証明書をバックアップする

手順
7

古い電子証明書を削除する（パソコン・Java実行環境の2か所）

電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 1 電子証明書更新申請サイトへアクセスする

1

電子証明書を更新するため、電子証明書更新申請サイトへアクセスします。

注意

以下の作業に進む前に、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

- 1 更新対象の証明書がインポートされた端末からオンライン請求ネットワークに接続して更新申請画面へアクセスします。

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/ru>



2

- 電子証明書の選択画面が出てきたら、更新対象となる証明書を選択し、「続ける」をクリックします。



3

- パスワードに OS アカウントのログインパスワードを入力して「許可」をクリックしてください。



手順2へ進みます。

電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 2 電子証明書を更新する

電子証明書更新申請サイトにアクセスした後、電子証明書の更新をします。

1 「証明書更新申請」をクリックします。



2 「鍵更新申請情報の確認」が表示されます。「Submit」をクリックします。

鍵更新申請情報の確認

以下の内容で証明書更新申請を送信します。
よろしければ「Submit」ボタンをクリックしてください。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

通知用メールアドレス
Test@cybertrust.co.jp

申請用データ

Submit

3 「送信完了」画面の「証明書ステータス」が「発行済み」となれば電子証明書が発行されます。

※「証明書ステータス」は、自動的に「鍵生成中」→「発行要求中」→「発行済み」と遷移します。

送信完了

申請情報を受け付けました。
証明書の発行申請はこれで完了です。

申請の受付情報

リクエスト ID	202012140100076
リファレンス ID	zigLUVC29Q
証明書ステータス	発行済み

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

次に、更新後の電子証明書をダウンロードします。
→**手順3**へ進みます。

電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 3 更新した電子証明書をダウンロードする

電子証明書の更新後、電子証明書をダウンロードをします。

1 「鍵の取得」画面に遷移後、「パスワード」に任意のパスワード（鍵の暗号化・復号に利用）半角数字4桁以上を入力し、「Submit」をクリックします。

※パスワードは後ほど利用するため、メモ等に控えてください。

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID 202012140100076

パスワード

パスワードの確認

Submit

2 「Download」をクリックし、証明書を保存します。

鍵の取得

鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

Download

電子証明書をダウンロードした後は、インポート作業が必要です。
→手順4へ進みます。

電子証明書更新申請サイトからの更新手順

4

電子証明書をインポートする

ダウンロードした電子証明書をインポートします。

1 ダウンロードした証明書をダブルクリックします。



2 「証明書の追加」が表示された場合は、キーチェーンの「ログイン」を選択し、「追加」をクリックします。



3 手順3の①（6ページ）、「鍵の取得」画面で入力した鍵の暗号化パスワード（任意のパスワード）を入力して「OK」をクリックします。

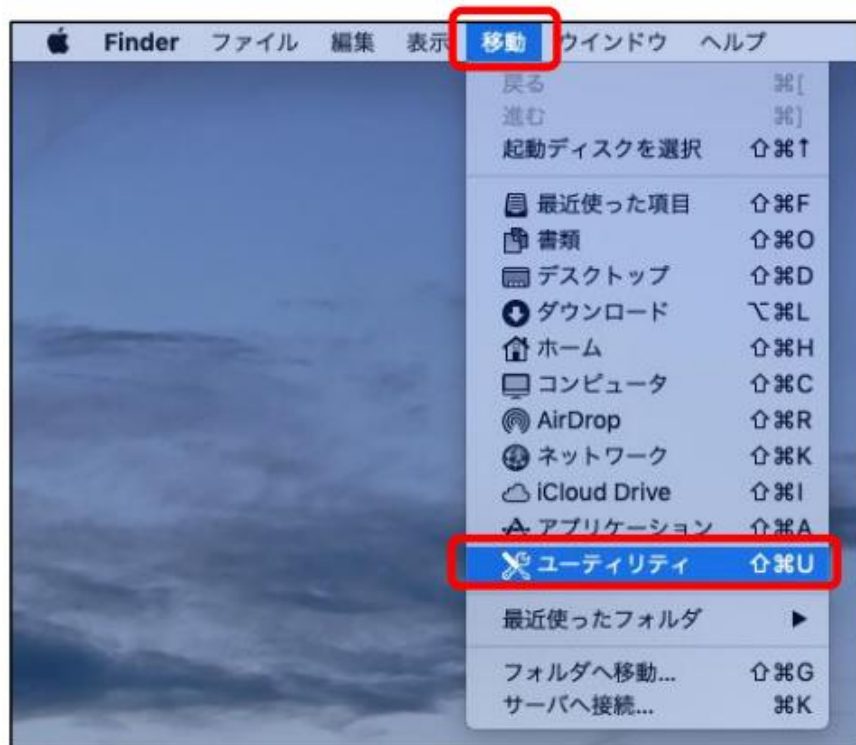


電子証明書更新申請サイトからの更新手順

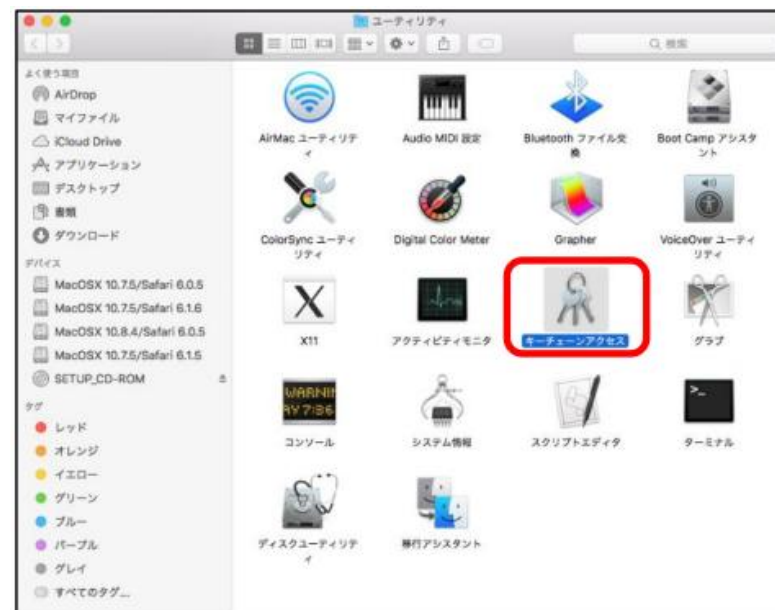
手順 電子証明書をインポートする

4 デスクトップにダウンロードした電子証明書をインストールします。

4 Finder のメニューバーから「移動」 - 「ユーティリティ」の順に選択します。



5 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックし、「キーチェーンアクセスを開く」を選択します。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順
4

電子証明書をインポートする

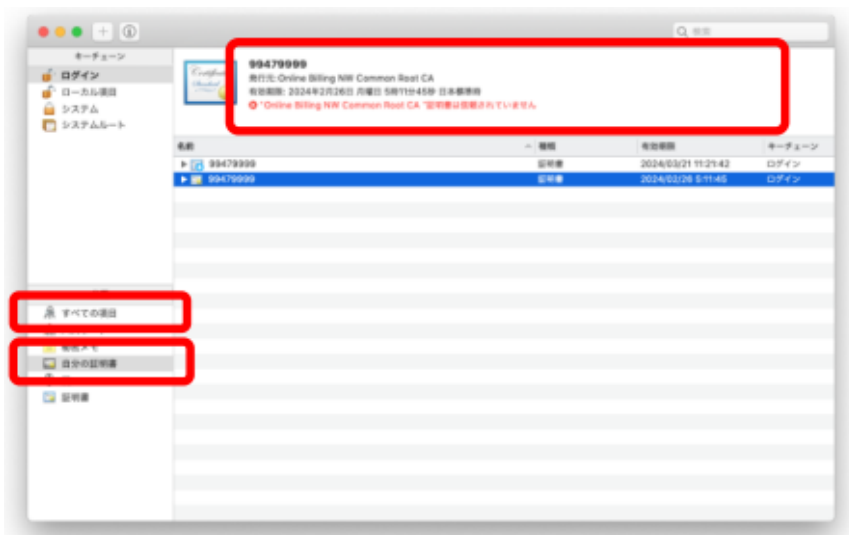
デスクトップにダウンロードした電子証明書をインストールします。

6

「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、発行元が「Online Billing NW Common Root CA」と表記されている証明書をダブルクリックします。

7

「> 信頼」から信頼タブを開いて「この証明書を使用するとき」のプルダウンをクリックし、「常に信頼」を選択します。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

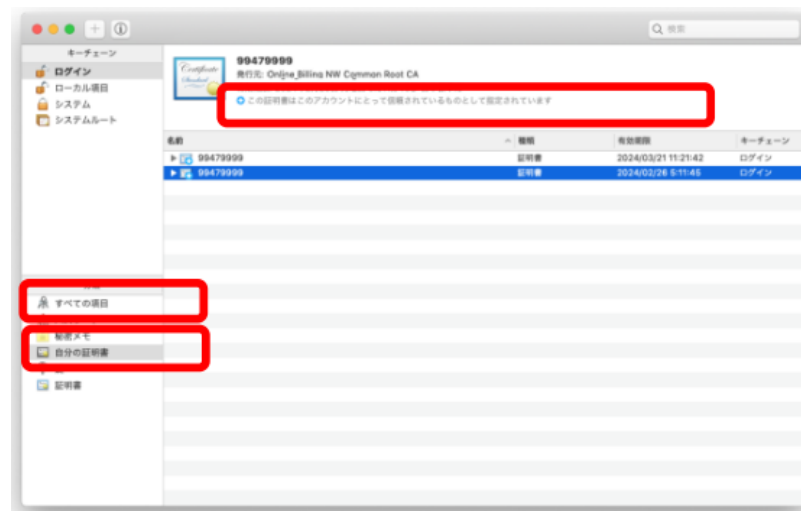
手順 4 電子証明書をインポートする

4 デスクトップにダウンロードした電子証明書をインストールします。

8 パソコンログイン時のパスワードを入力する画面がポップアップされます。「パスワード」入力欄に OS アカウントのログインパスワードを入力して「設定をアップデート」をクリックします。



9 「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、「Online Billing NW Common Root CA」が一覧に表示されていることを確認します。
(証明書をクリックし、上部の証明書詳細に「この証明書はこのアカウントにとって信頼されているものとして指定されています」になっていることを確認します。)



注意

上記の操作が完了したら、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

電子証明書のインポートが完了しました。
ここまでの操作が終了したら、必ずすべてのブラウザを閉じてください。
→**手順5**へ進みます。

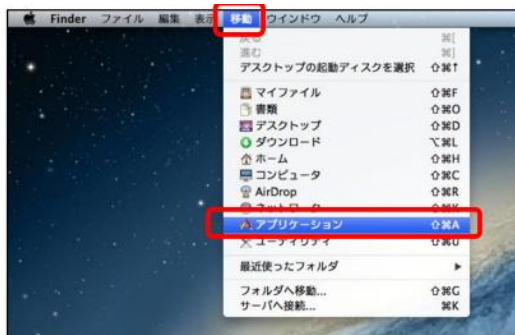
電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

5

Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

1 Finderの画面、メニューバーから、「移動」-「アプリケーション」の順に選択します。



2 「アプリケーション」画面が表示されます。「システム設定」アイコンをダブルクリックします。



3 「システム設定」画面が表示されます。「Java」アイコンをクリックします。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

5

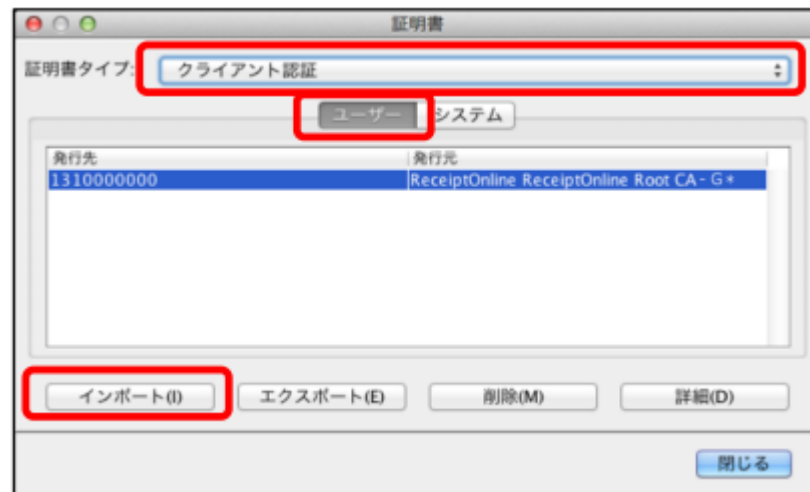
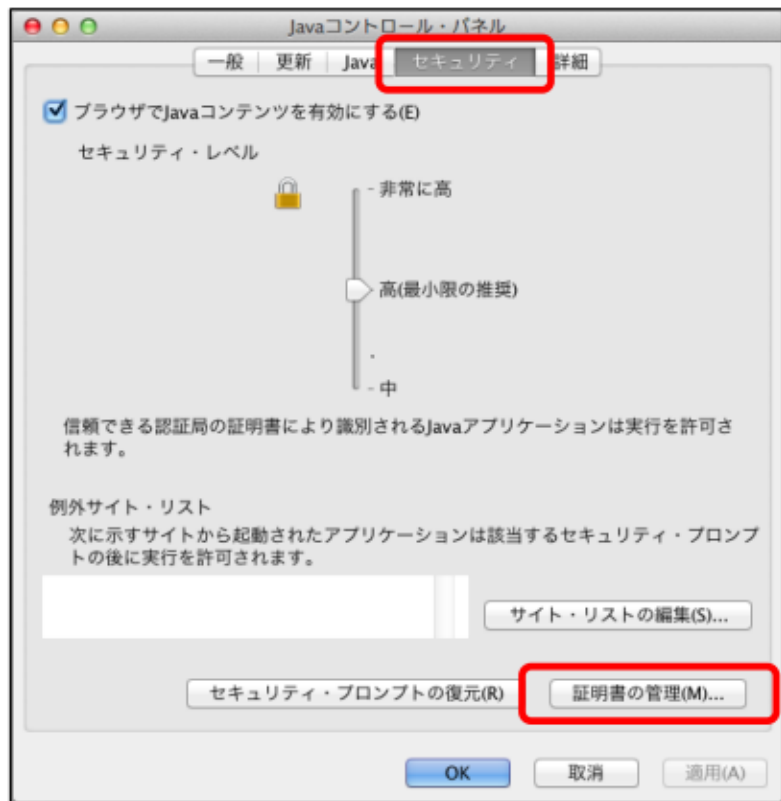
Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

4 「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理」をクリックします。

※Java のバージョンによっては、「証明書」ボタンと表示される場合があります。その場合は、「証明書」をクリックしてください。

5

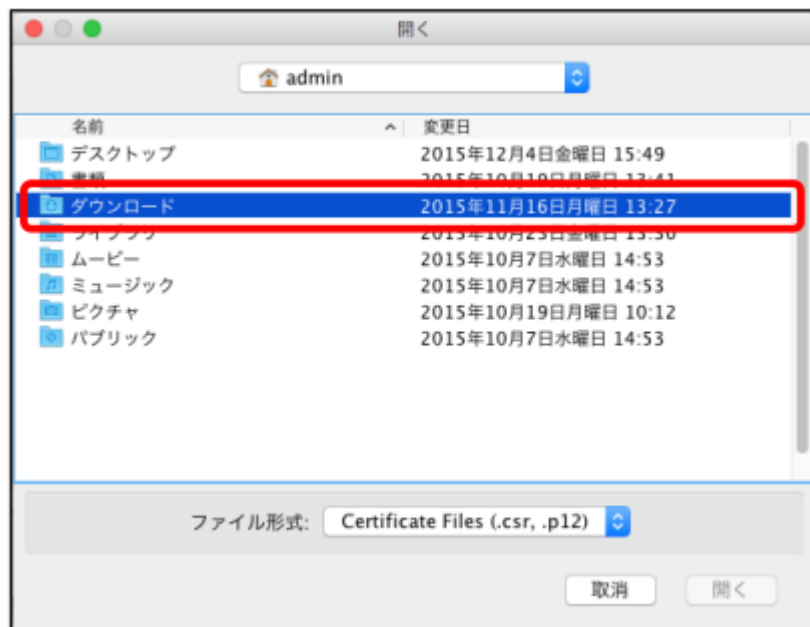
「証明書」画面が表示されます。「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。「ユーザー」タブを選択し、「インポート」をクリックします。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

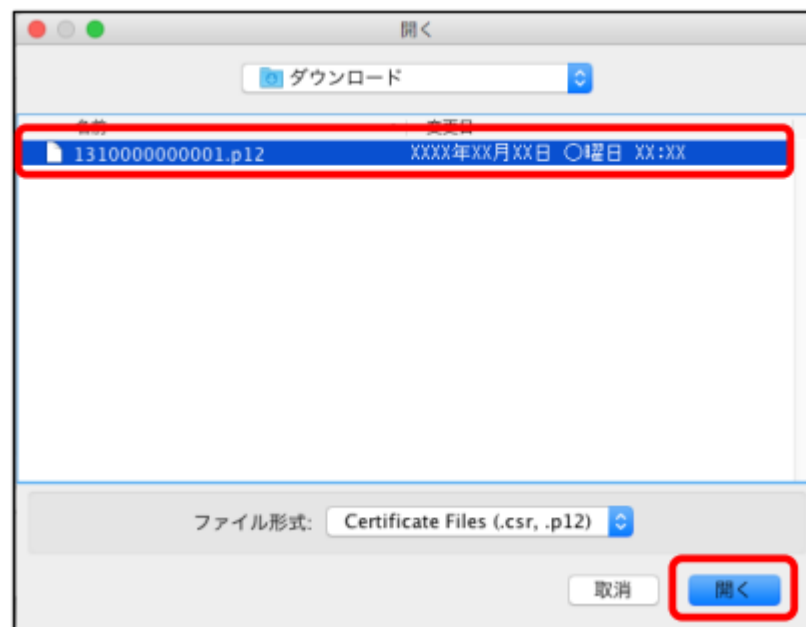
- 手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする
- Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

6 「開く」画面が表示されます。「ダウンロード」をダブルクリックします。



7 ダウンロードした電子証明書を選択し、「開く」をクリックします。

※環境によって表示されるボタン名が異なる場合があります。「開く」の代わりに「Open」が表示された場合、「Open」をクリックします。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

5

Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

8 パスワード入力メッセージが表示されます。手順3の①（6ページ）、「鍵の取得」画面で入力した鍵の暗号化パスワード（任意のパスワード）を入力して「OK」をクリックします。

9 引続き、パスワード入力画面が表示されますが、個人用キーストアにアクセスするためのパスワードは入力せずに、「OK」をクリックします。



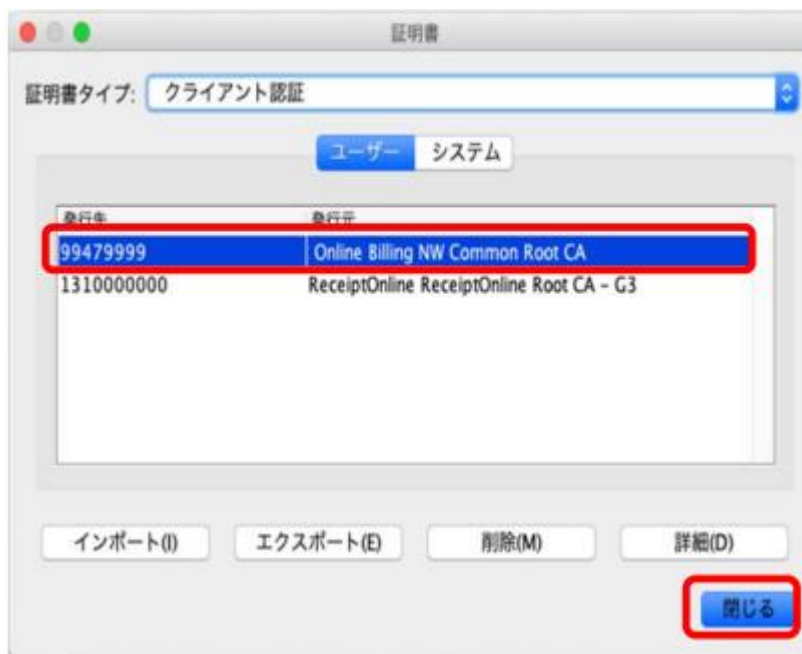
電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 5 Java実行環境に電子証明書をインポートする

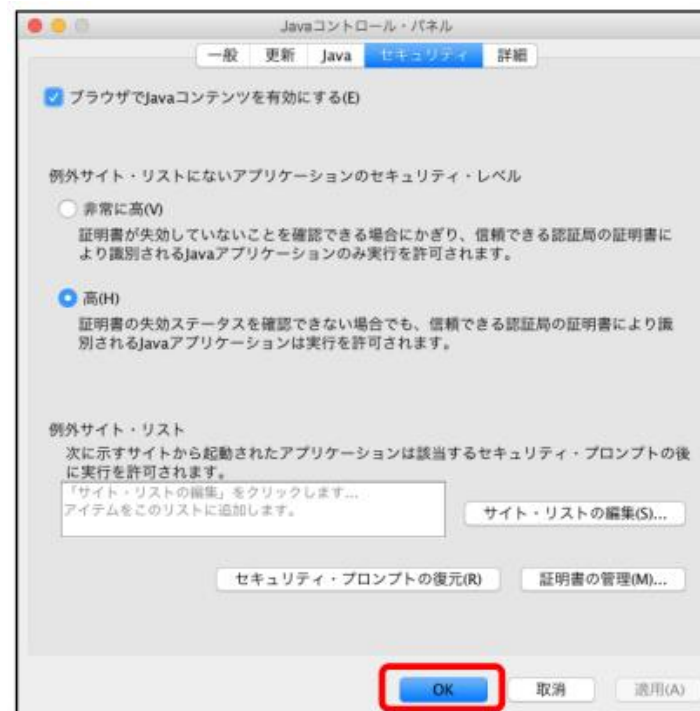
5

Java実行環境にも電子証明書のインポートが必要です。

10 「証明書」画面に戻ります。「発行元」に「Online Billing NW Common Root CA」が表示されていることを確認し、「閉じる」をクリックします。



11 「Java コントロール・パネル」画面に戻ります。「OK」をクリックします。



電子証明書が正しくインポートされていることを確認できました。
→手順6へ進みます。

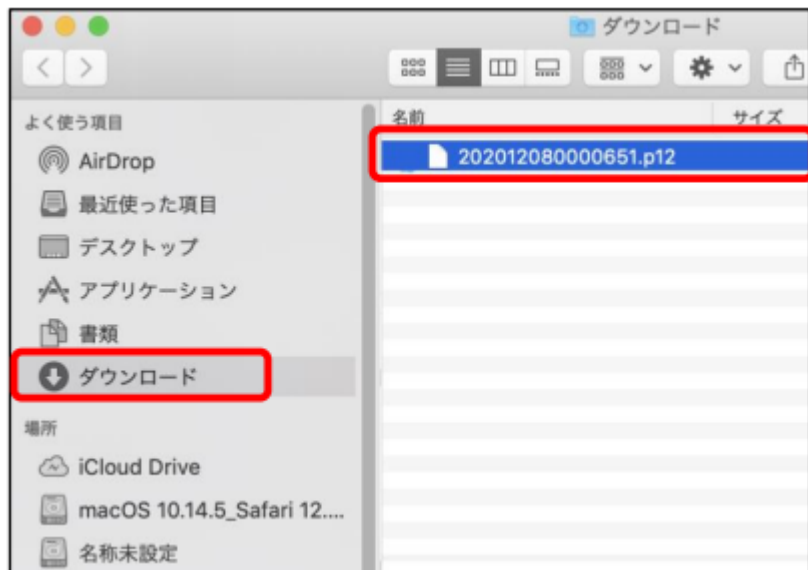
電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 6 外部記録媒体に電子証明書をバックアップする

6

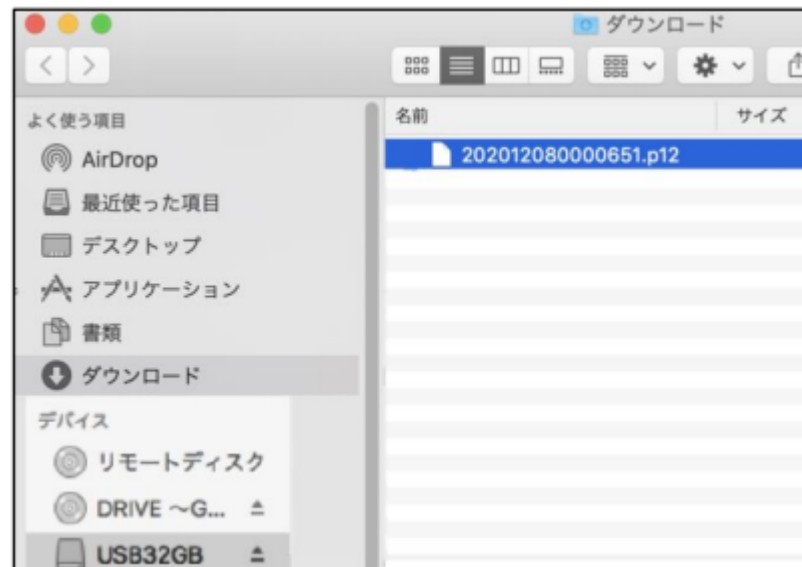
端末が変わった際にバックアップを取った電子証明書が必要になるため、外部記録媒体に電子証明書をバックアップします。

- 1 インポートした証明書が「ダウンロードフォルダ」に入っていることを確認し、インストールを行った証明書ファイルを選択しCommand キーを押しながら外部記録媒体等へドラッグ＆ドロップします。



- 2 外部記録媒体等を開いてバックアップが確実に実施されたことを確認します。

※バックアップファイルを外部記録媒体に保存する際、手順3の①（6ページ）で作成したパスワードも忘れないように保管ください。



電子証明書のバックアップが完了しました。
→手順7へ進みます。

電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順
7

古い電子証明書を削除する [①キーチェーンアクセスの電子証明書を削除] (1/2)

古い電子証明書は有効期限を過ぎると使用できなくなり、オンライン請求システムにログインできなくなるため、削除します。

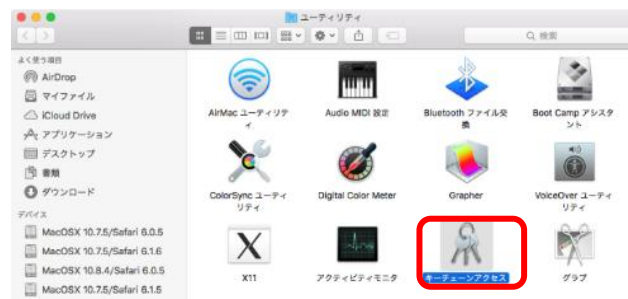
注意 以下の作業に進む前に、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

1 メニューバーから、「移動」→「ユーティリティ」を開きます。



2

「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



3

「自分の証明書」を開き、「有効期限」の日付が古い証明書をダブルクリックします。

※有効期限が新しい電子証明書は削除しないでください。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 7

古い電子証明書を削除する [①キーチェーンアクセスの電子証明書を削除] (2/2)

古い電子証明書は有効期限を過ぎると使用できなくなり、オンライン請求システムにログインできなくなるため、削除します。

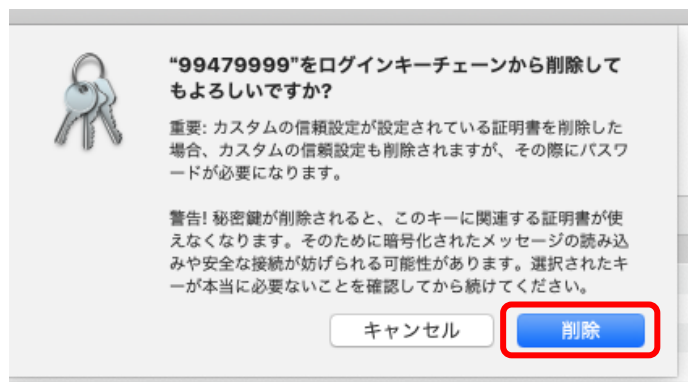
4

証明書の詳細画面が表示されます。「有効期限」の日付が古いことを確認し、キーボード上の「Del」を押下します。



5

削除の確認メッセージが表示されます。内容を確認し、「削除」をクリックします。



【こんなときは！】パスワードを求められたときは

パスワード入力欄にパソコンログイン時のパスワードを入力し、「設定をアップデート」をクリックします。



注意

上記の操作が完了したら、必ず全てのブラウザを閉じて下さい。

電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順
7

古い電子証明書を削除する [②Java実行環境の電子証明書を削除] (1/4)

古い電子証明書は有効期限を過ぎると使用できなくなり、オンライン請求システムにログインできなくなるため、削除します。

1 メニューバーから、「移動」→「アプリケーション」の順に選択します。



2 「アプリケーション」画面が表示されます。「システム環境設定」アイコンをダブルクリックします。



3 「システム環境設定」画面が表示されます。「Java」アイコンをクリックします。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順
7

古い電子証明書を削除する [②Java実行環境の電子証明書を削除] (2/4)

古い電子証明書は有効期限を過ぎると使用できなくなり、オンライン請求システムにログインできなくなるため、削除します。

4

「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理(M)」をクリックします。

※Java のバージョンによっては「証明書」と表示される場合があります。その場合は「証明書」をクリックしてください。



【こんなときは！】Java コントロール・パネル画面が表示されない
「Java コントロール・パネルの再オープン」をクリックしてください。



電子証明書更新申請サイトからの更新手順

手順 7 古い電子証明書を削除する [②Java実行環境の電子証明書を削除] (3/4)

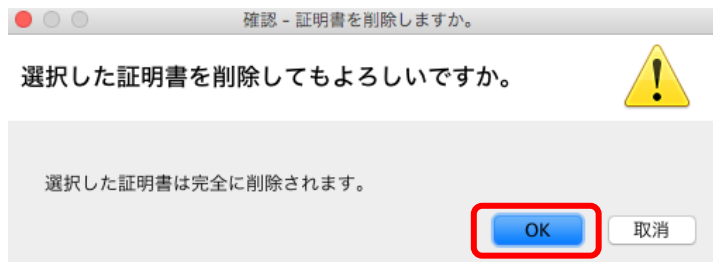
古い電子証明書は有効期限を過ぎると使用できなくなり、オンライン請求システムにログインできなくなるため、削除します。

- 5 「証明書」画面が表示されます。「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択し、「ユーザー」タブをクリックします。有効期限の古い証明書が選択されていることを確認し、「削除(M)」をクリックします。

※有効期限が新しい電子証明書は削除しないでください。



- 6 証明書削除確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックします。



- 7 パスワード入力メッセージが表示されます。パスワードを入力せず「OK」をクリックします。

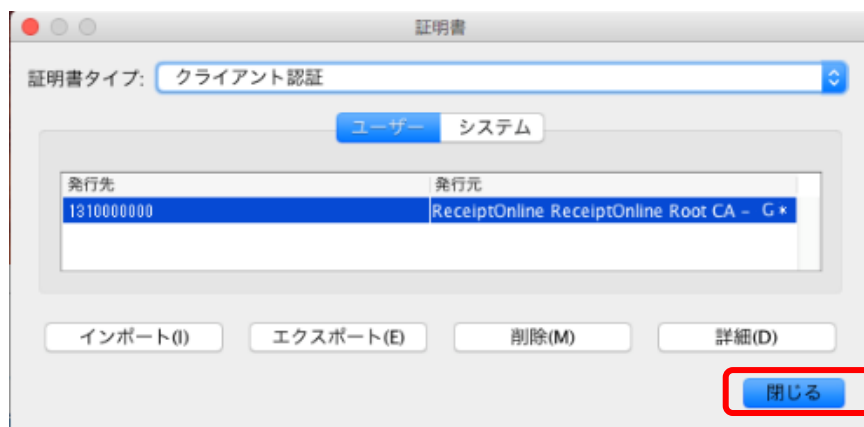


電子証明書更新申請サイトからの更新手順

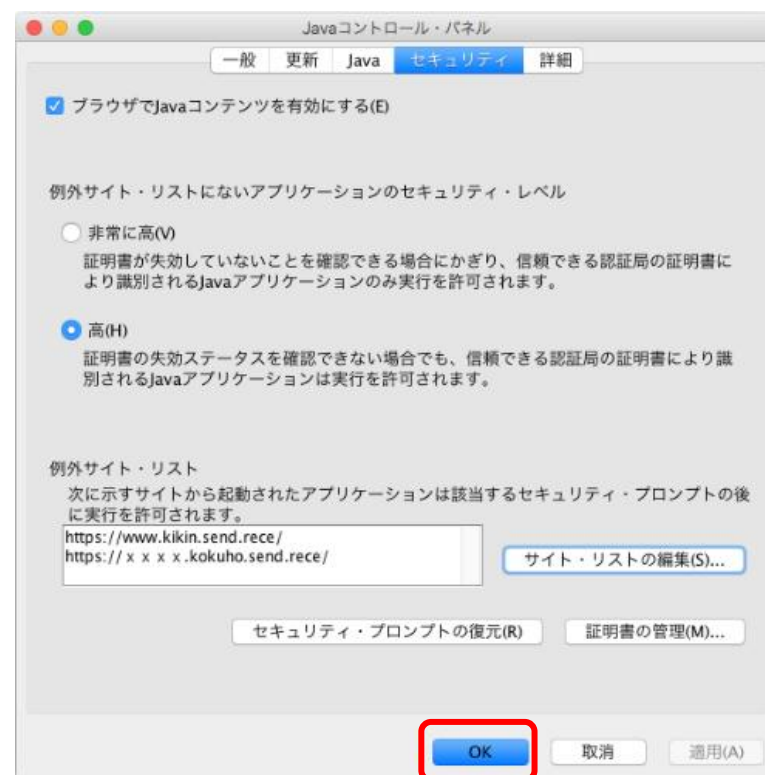
手順 7 古い電子証明書を削除する [②Java実行環境の電子証明書を削除] (4/4)

古い電子証明書は有効期限を過ぎると使用できなくなり、オンライン請求システムにログインできなくなるため、削除します。

8 「証明書」画面が表示されます。証明書が削除されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



9 「Java コントロール・パネル」画面に戻ります。「OK」をクリックします。



古い電子証明書の削除が完了しました。
以上で電子証明書の更新作業は終了です。

改定履歴

年月	版数	頁	変更区分	変更内容
2025年12月	1.0	-	-	初版
2026年10月	1.1	3	変更	手順一覧に「手順7 古い電子証明書を削除する」を追加
		17~22	追加	古い電子証明書の削除手順（手順7）を追加